# 環境経営レポート 2024

## 田村技研工業株式会社

活動期間:2024年4月~2025年3月

認証登録番号:0001342

認証登録範囲:精密部品加工・組立

http://www.t-giken.jp

発行日:2025年6月30日



## 目次

1.組織の概要……3~4 2.環境経営方針……5 3.環境組織図……6 4.取組内容と環境目標・・・・・・7~8 5.実績と評価・・・・・・9~10 6.評価と次年度の計画・・・・・11~12 7. 環境活動報告……13~14 8.環境関連法規、遵守状況……15 9.代表者による全体の見直し及び記録・15

## 組織の概要①

### 【会社の概要】

事業所名:田村技研工業株式会社代表取締役社長 田村 昌樹

所在地:〒997-1122

山形県鶴岡市友江字川向20-8

TEL:0235-33-0063 FAX:0235-33-0835

e-mail:info@t-giken.jp

URL: http://www.t-giken.jp

設立:1989年4月

環境管理責任者:田村 晴佳

事業内容:精密部品加工及び組立

#### (精密部品加工)

真空機器製造装置部品 半導体製造装置部品 自動車関連製造設備備品 電子·電機産業装置部品 一般省力機器装置部品



## 組織の概要②

事業規模:資本金1,000万

社員数:40人

社屋床面積:1,800㎡

事業年度:4月~3月

認証登録範囲:(本社工場)田村技研工業株式会社

精密部品加工及び組立

環境レポートの対象期間:2024年4月1日~2025年3月31日

環境レポートの発行日:2024年6月30日



## 「環境経営方針」

#### I.環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、 豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環境保護に貢献する企業活動を推進していきます。

- Ⅱ.基本方針: 当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。
- 1.企業活動において環境影響を調査、評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を 推進します。
- 2.企業活動に関わる全ての資源、エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境 関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
- 3.化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
- 4.環境保全及び社会貢献活動に取組むと共に、全従業員の環境教育に取組み、環境に対する意識の向上を 図ります。
- 5.地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミュニケーションを実践します。

2015年10月01日制定 2020年4月1日改定 2022年1月5日改訂 田村技研工業株式会社 代表取締役社長 田村 昌樹

## 環境組織図

			経営者 代表取締役社長 田村 昌樹		3.経営資源(4.緊急事態)	方針の制定 システムと環 の準備 発生時の統括	及び外部への			
【役割】環境経営システムの構築・運用 1.環境目的・目標一覧表の策定の推進 2.環境経営登録文書の作成 3.環境経営レポートの作成		<b>\( \begin{array}{c} \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ </b>	環境管理責任者 田村 晴佳		5.経営におり	ける課題とチ	ャンスを整理	し明確にする		
テムの維持・管理 竟目標・目的の実行及び	渡	境事務局 部陽子 佐藤淳 营原友紀子			<u>竞会計</u> ⋮ 渡部陽子	$\Rightarrow$	1.環境に関 2.環境資源	環境会計・集計 する会計業務 及び廃棄物量の スト発行管理	の集計及びま	とめ
			7	K 1	= =					
			7手	< i	<b>5</b> 7	8.				
			部門の環境目的・目標の実 環境経営プログラムの実行	2行責任者		<b>S</b> .				,

## 取組内容と環境目標①

項目	取組内容	2024年度目標	2025年度目標	中長期目標
一般廃棄物 リサイクル推進	・分別の徹底 ・再利用化の推進 ・ゴミ置き場の見直し・ 清掃	リサイクル率 <b>82%</b>	リサイクル率 83%	2026年までに年平均リサイクル率84%達成
産業廃棄物 リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	<ul><li>・廃棄物置き場の改善と清掃</li><li>・分別の徹底、混ざり防止</li><li>・現状の問題点の改善</li></ul>	キリコ(混ざり物) <b>年20,000kg以下</b> リサイクル率 <b>50%</b> (金属) ※2024年度見直し (2023年実績と結果がかけ離れた ため)	キリコ(混ざり物) <b>年20,000kg以下</b> リサイクル率 <b>50%</b> (金属) 2024年度見直し(2023年度 目標数値とかけ離れたため)	2024年度~2027年度までリサイクル率50%達成キリコ(混ざり物)年20,000kg以下 3年連続達成(2024年度見直し)
産業廃棄物 リサイクル推進 (廃油)	・廃油廃棄時のルール 見直し ・油流出防止の徹底 ・啓蒙活動	リサイクル率 25% ※2024年度見直し (油性切削油使用機械の減少のた め)	リサイクル率 25% ※2024年度見直し (油性切削油使用機械の減少のた め)	2027年までに年平均リサイクル率25%達成 (2024年度見直し)
電力使用量の削減	・使用管理の徹底 ・クールビズ推進 ・エアー漏れ確認 ・コンプレッサー使用改善	前年度比 <b>1%削減</b>	2022年度実績の <b>3%削減</b>	2026年までに使用量3% 削減達成 (2022年度比) ※2022年度実績626,608Kwh
灯油使用量の 削減	・使用管理の徹底 ・ウォームビズ推進 ・啓蒙活動	前年度比 <b>1%削減</b>	2022年度実績の <b>3%削減</b>	2026年までに使用量3% 削減達成 (2022年度比) ※2022年度実績16,075L

## 取組内容と環境目標②

項目	取組内容	2024年度目標	2025年度目標	中長期目標
水資源使用量 の削減	・節水の呼びかけ・水漏れ点検	前年度比 <b>1%削減</b> ※2023年度見直し(人員 増のため)	2022年度実績の <b>3%削減</b>	2026年までに使用 料3%削減達成 (2022年度比) ※2022年度実績386㎡
事務用紙の削減	<ul><li>・裏紙使用の推進</li><li>・ペーパーレス化の推進</li><li>・ミスコピー、ミスプリント</li><li>防止の呼びかけ</li></ul>	前年度比 <b>1%削減</b>	2022年度実績の <b>3%削減</b>	2026年までに使用 料3%削減達成 (2022年度比) ※2022年度実績156,441枚
温室効果ガス排出量 の削減 (製造不良による増 加排出量算出)	・製造不良削減活動 ・講習会の実施 ・啓蒙活動	前年度比 <b>3%削減</b>	2022年度実績の <b>3%削減</b>	2026年までに不良 実績5%削減(2022 年度比) ※2022年度実績25,885kg-CO2
地域環境活動への 参加及び環境保全 活動への参加	<ul><li>・地域の環境保全</li><li>・環境保全活動参加と</li><li>従業員教育実施</li></ul>	年2回の実施	年2回の実施	

## 実績と評価-①~実績一覧表~

重点目	目標(重点項目)	2024年度実績(4月~2025/3月)	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量(4月~2025/3月)
	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:2,049kg	-	-
リサイクルの推進	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油)	総廃棄量:41,549kg		-
	電力使用量の削減	電力使用量: 592,089Kwh	0.460(kg-CO2/kwh) (東北電力2022年度実績)	272,360kg-CO <sub>2</sub>
省エネルギーの	灯油の管理	16,260L	0.0679	40,487kg-CO <sub>2</sub>
推進	ガソリンの管理	1,923L	0.0671	4,463kg-CO <sub>2</sub>
	水資源の管理	352m <sup>2</sup>	-	_
	事務用紙の削減活動	165,675枚	-	_
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	21,852Kg-CO <sub>2</sub>	-	21,852Kg-CO2
地域社会への 貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保 全活動団体への参加	年2回ゴミ拾い実施	-	-

## 実績と評価-2~評価一覧表~

項目	2024年度目標	2024年度結果	評価
一般廃棄物リサイクル推進	リサイクル率82%	リサイクル率80.6%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	リサイクル率50%	リサイクル率32.7%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (廃油)	リサイクル率25%	リサイクル率11.7%	×
電力使用量の削減	前年度比1%削減	5.5%增加	×
灯油使用量の削減	前年度比1%削減	38.2%增加	×
水資源使用量の削減	前年度比1%削減	6.9%削減	$\bigcirc$
事務用紙の削減	前年度比1%削減	9.8%增加	×
温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	前年度比3%削減	35.6%增加	×
地域環境活動への参加及び 環境保全活動への参加	年2回の実施	年2回の実施	0

## 評価と次年度の計画-①

#### 一般廃棄物

目標: リサイクル率82% **結果: リサイクル率80.6%** 

#### 評価

目標未達となりました。事業が拡大すると廃棄物の量も 多くなってきます。それに伴い分別も甘くなる傾向がありま すので日々の声掛けをお願いします。

#### 次年度の計画

活動継続をお願いします。 2024年度は残念ながら日標達

2024年度は残念ながら目標達成とならなかったため、次年度の目標数値はステイとします。

#### 灯 油

目標:前年度比1%削減 結果:前年度比38.2%増加

#### 評価

目標未達となりました。その年の天候に左右されるところもありますが、ウォームビズやLOW運転の呼びかけ、機器のメンテナンスなど、できることはまだあるかと思いますのでよろしくお願いします。

#### 次年度の計画

活動継続をお願いします。

#### 産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標: リサイクル率50% 結果: リサイクル率32.7%

#### 評価

目標クリアとなりませんでした。

日々の生産活動に追われ、活動リーダーを始め他メン バーも環境活動が後回しになってしまいがちです。ひとつ の声掛けで変わることもあります。 期待します。

#### 次年度の計画

今年度に大きく目標変更をしましたので次年度はそ のままの目標数値でいきます。それでも難しい目標か もしれませんがご協力お願いします。

#### 水資源

目標:前年度比1%削減 結果:前年度比6.9%削減

#### 評価

目標達成となりました。

活動リーダーの声掛けを始め、全社で節水を意識できた結果ではないでしょうか。地道な活動ありがとうございます。

#### 次年度の計画

引き続きの活動をお願いします。

#### 産業廃棄物(廃油)

目標: リサイクル率25% 結果: リサイクル率11.7%

#### 評価

目標達成となりませんでした。ですが、活動リーダー 自身が目標値を意識し活動していることはとても評価できます。小さな一歩が未来に繋がります。啓蒙 活動など引き続きよろしくお願いします。

#### 次年度の計画

今年度に大きく目標変更をしましたので次年度はそのままの目標数値でいきます。それでも難しい目標かもしれませんがご協力お願いします。

#### 事務用紙

目標:前年度比1%削減 結果:前年度比9.8%増加

#### 評価

目標未達となりました。裏紙作成が間に合わず上質紙を使うという場面も少なからずあったかと想います。 日々の業務プラスでの活動で大変ですが意識し取り 組むよう、お願いします。

#### 次年度の計画

基本的は活動内容は継続しつつ、裏紙使用の呼び かけやミスコピー等を減らす啓蒙活動なども重点的に 行っていってください。

11

### 評価と次年度の計画-②

#### 温室効果ガス(製造不良による増加排出量算出

目標:前年比5%削減 結果:前年度比35.6%増加

#### 評価

目標クリアとなりませんでした。しかし、改善のため に色んな種まきをしていえう姿をみています。結果 はすぐに出ないものですので引き続き活動をお願 いします。

#### 次年度の活動

ひきつづきの品質の引き締めの先導をお願いします。

#### 雷ナ

目標:前年比1%削減 結果:前年度比5.5%増加

#### 評価

増加となり、不達成となりました。しかし、前年度より売上増になったにも関わらず、増加幅が少ないです。それは啓蒙活動や社員の皆さんの向上の成果かと思いま

オ

#### 次年度の計画

引き続きの活動をお願いします。

#### 地域貢献

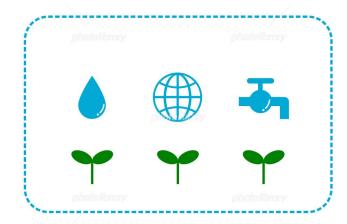
目標:地域環境活動への参加 環境保全活動団体への参加 年2回

#### 評価

年2回のゴミ拾いを実施することができました。

#### 次年度の活動

引き続き活動を行います。



## 環境活動報告① 春・秋(年2回)ゴミ拾い

### 全社員で地域のゴミ拾い

2024年度も社員一丸となって清掃活動をおこなうことができました。地域の環境づくりも大切にしていきます。







# 環境活動報告② 防災訓練

万が一の事態に備え、消防署より消防隊員を招き、 初期消火訓練を行いました。 同時に社内の消火器の位置確認も行いました。







### 環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】 当社の環境関連法規への違反はありません。 尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。

#### [当社の環境関連法規]

- ①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法
- ⑥フロン排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2024年4月30日と2025年3月28日に 実施し、問題ありませんでした。

### 代表者による全体の見直し及び記録

今年度はほとんどの活動で未達成となりました。ただ、売上が増加している中、善処している活動もあります。また、すぐに結果にはつながらずとも、環境を意識し行動している活動リーダーの姿も見られます。我々のような中小企業では、大きなアクションもいいですが、日々のこまめな活動が成果につながってくるかと思います。経営者を含め、従業員一丸となって、無駄な消費を減らし、効率的業務を推進してまいります。今後も、更なる省エネルギー化、リサイクル化を目指し、継続した環境活動の推進と、品質改善への取組みを強化し非効率なエネルギーを使わない、環境に負荷の少ない企業を目指していきましょう。

#### «環境負荷軽減のために»

- ☆ "ゴミ0を目指して"一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。
- ☆電力・水資源・灯油等、適量適切な使用を心がける。
- ☆加工品質改善の取組強化で無駄なエネルギーが出ないようにする。